

彦根警察署協議会議事録

開催日時	令和4年11月28日（月）午後2時～午後4時30分	
開催場所	彦根警察署 彦根警察署管内ヘリコプター臨時発着場	
出席者	委員	長崎春樹会長、北川孫雄副会長、木村慶之委員、藤原加代子委員 山田綾子委員、高橋嘉子委員、中川捨次郎委員
	警察	署長、副署長、調査官、地域課長、警務係長（書記）
議事概要	<p>1 滋賀県警察ヘリコプター及びホイスト訓練の視察</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から「航空隊によるヘリコプターを使用した訓練を見学させていただき、感謝する。刑法犯認知件数の増加や検挙率の減少など不安に思うところもあるが、彦根警察署の活動に反映していただけるような提言をしていきたいと思うので、委員の皆様には、積極的に意見等の発言をお願いします。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から「日頃から委員の皆様には御意見、御支援いただき感謝する。今年も残り1か月となり、彦根警察署としても気持ちをしっかりと引締め、署員一丸となって頑張っていくので、今後とも御支援をお願いします。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 業務概要説明</p> <p>警察から、令和4年8月～10月の業務概要について説明があった。</p> <p>5 協議</p> <p>(1) 視察に関する質疑</p> <p>委員から「テレビなどで空からの交通取締りや犯人の追跡を見たりするが、実際に滋賀県警察でもこのような活動が行われているのか。」「操縦士等の人員が少なく大変だと思うが、危険な仕事でもあるので何とかならないのか。」旨の質問がなされ、警察から「本日は、救助訓練であったことから装備資機材が搭載されていなかったが、実際の捜査や交通取締り時には、装備資機材を搭載し、犯人の追跡や取締りに活用される。」「航空隊の人員については、募集活動が行われている。」旨の説明がなされた。</p> <p>(2) 令和4年山岳水難事故発生状況の活動報告等</p>	

警察から、令和4年山岳水難事故発生状況等の説明があった。その際、委員から「緊急のヘリポートの使用や警察署に独自のヘリポートの設置はされないのか。」「地域課において、年に1度位は山岳訓練を行っているのか。」「登山届を出していない者が、山岳事故等でヘリを使用し救助された場合、救助にかかった費用を請求されるのか。」旨の質問がなされ、警察から「緊急のヘリポートの使用については、災害等の緊急の場合は使用が可能と考えられる。警察署のヘリポート設置については、管内に臨時の発着所を2か所指定しており、警察署にヘリポートの設置は検討していない。」「若手署員を中心に年に1回以上の山岳訓練を実施している。また、登山道を管轄する隣接警察署等とも連携をしている。」「警察はどこも費用を徴取していない。登山届は任意のものではあるが、インターネットにおいて簡単に届出をできるので、山に登られる際には、登山届を提出いただきたい。」旨の説明がなされた。

(3) 警察署協議会代表者会議の結果報告

会長から、11月17日に警察本部において開催された警察署協議会代表者会議の結果について報告があった。

(4) 取扱事件の報告

警察から、管内において発生した事件について報告があった。

(5) 次回協議会の日程

令和5年2月中旬に実施されることとなった。